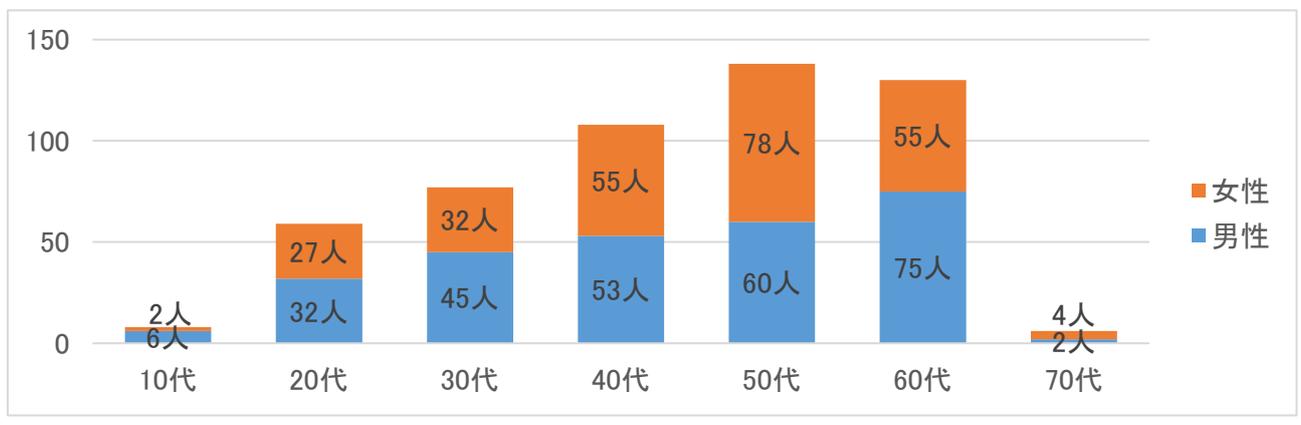


令和元年度 山陽小野田市障がい福祉施策の推進に係る実態及びニーズ調査
 (手帳所持者用)
 結果 (概要版)

調査概要

調査実施： 2019年 11～12月
 調査対象者： 20歳～79歳の山陽小野田市手帳所持者
 有効配布数 1123枚 (1125枚郵送し、2件宛所不明で届かず)
 回収数 552枚、回収率 49.2%

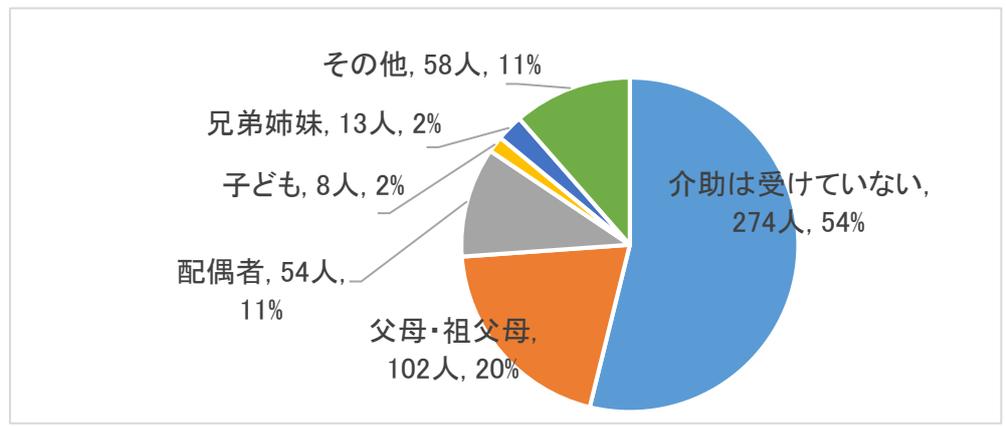
回答者 (郵送された宛名の方) の年代別性別



●あなた (郵送された宛名の方) の性別・年齢・ご家族について

☆主な介助家族は父母・祖父母、配偶者で、高齢化しており、介助者の2割は健康状態がよくない。

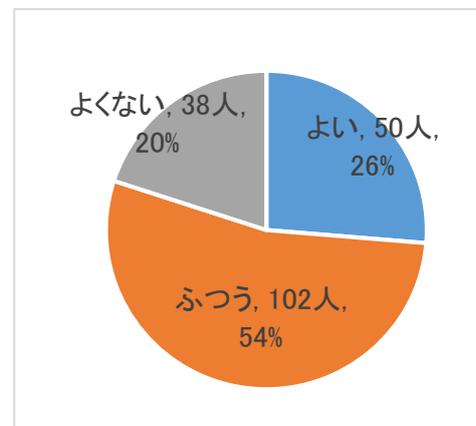
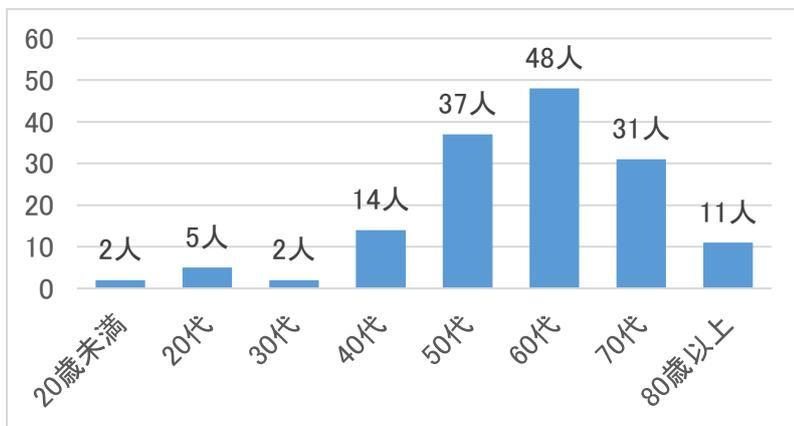
【問5】 日常生活で、あなたを主に介助しているご家族は誰ですか。(1つだけ)



問5で「1：介助は受けていない」以外に回答された方におたずねします。

【問6】 その方の年代をお答えください。

【問7】 その方の健康状態はどうか。（1つだけ）



主に介助をしている家族は父母・祖父母、配偶者で、50～70代が多く、2割は健康状態がよくないと回答しており、介助者の負担と、将来の介助の担い手といった問題に取り組む必要があることがわかります。

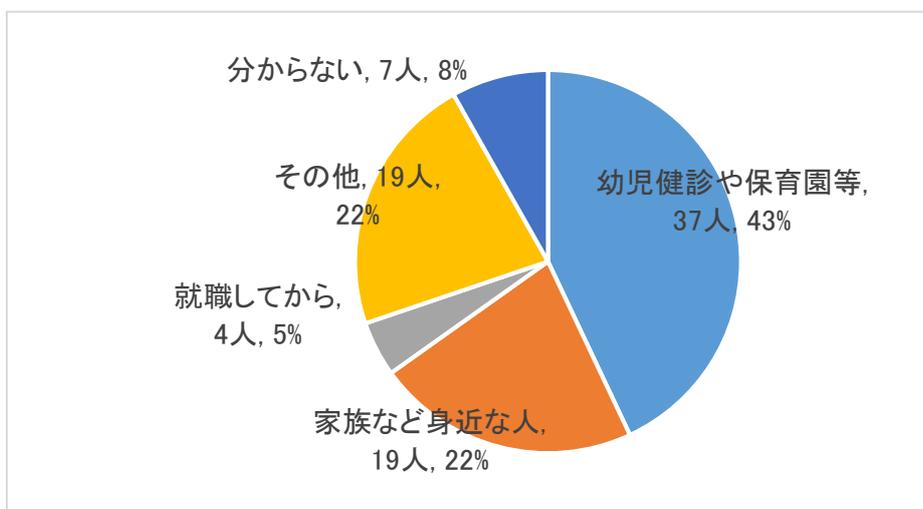
●あなたの障がいの状況について

☆成人になってから発達障がいがあるとわかった人もいる。

【問10】

問9で「1：（発達障がいと診断されたことが）ある」に回答された方におたずねします。

発達障がいがあるとわかったのは、どのようなきっかけですか。（1つだけ）

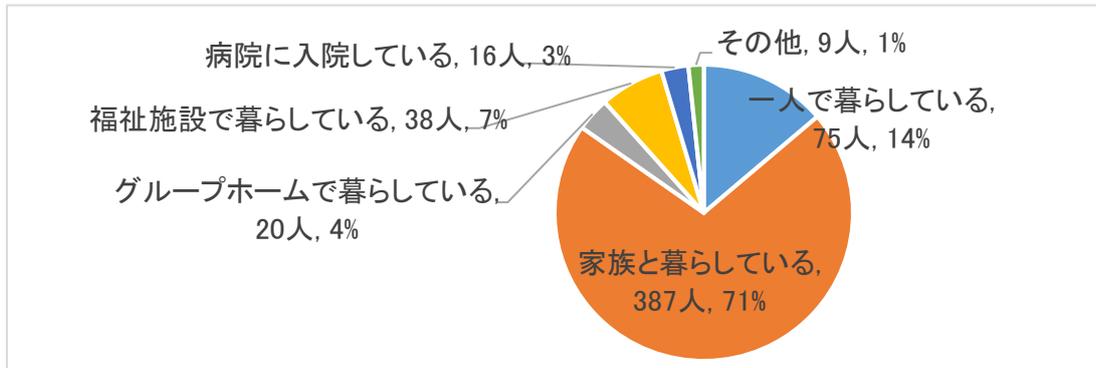


数は少ないが、「就職してから」という回答に加え、「その他」の一部に「自分で」や「他の疾患治療中に」といった回答があり、成人になってから発達障がいと判明するケースがあることがわかります。

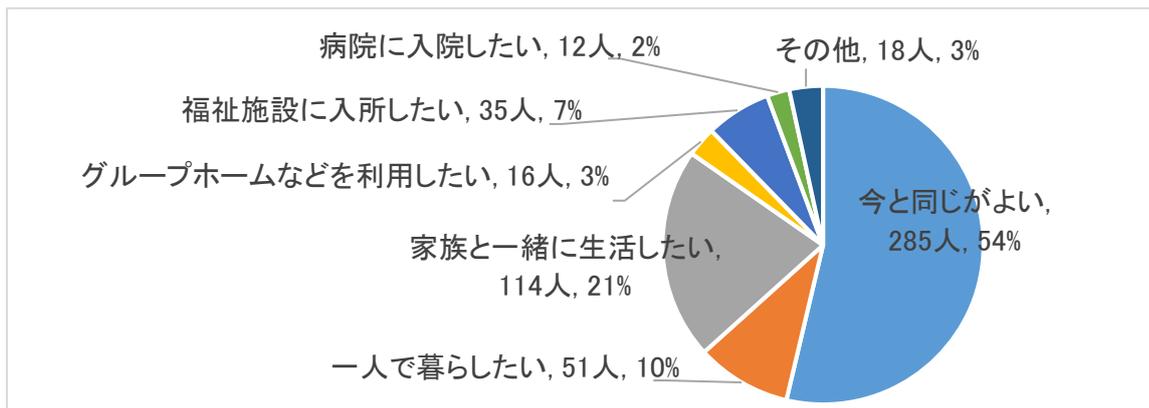
●あなたの住まいや暮らしについて

☆在宅から施設に入居することを希望する人がいる一方、入所入院から在宅に戻ることを希望する人もいます。

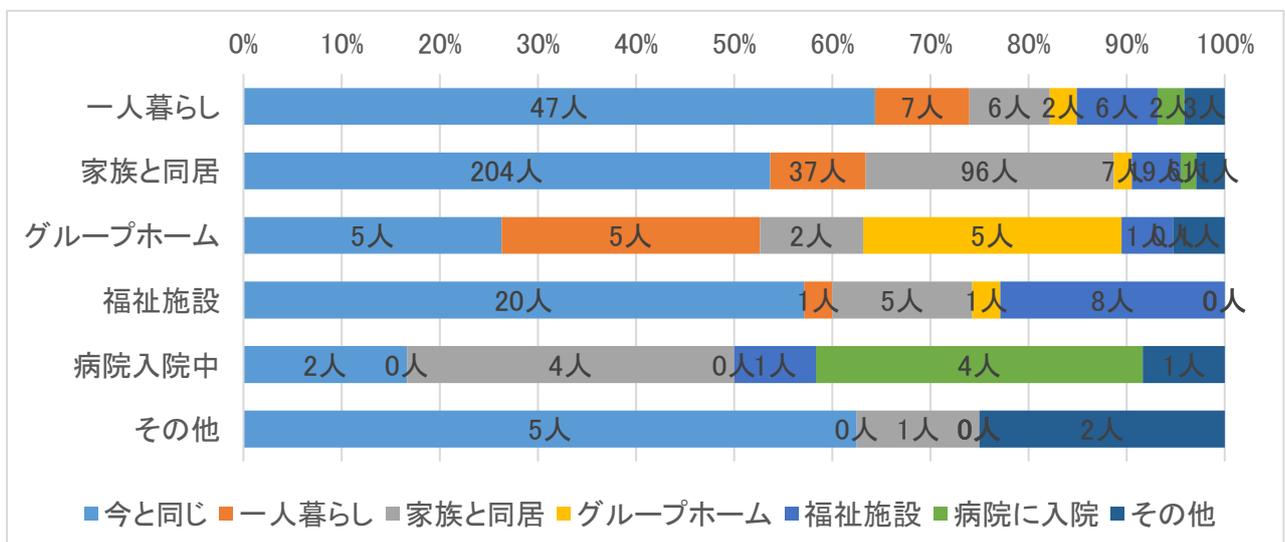
【問11】 あなたは現在どのように暮らしていますか。(1つだけ)



【問12】 あなたは将来、どのように生活したいと思いますか。(1つだけ)



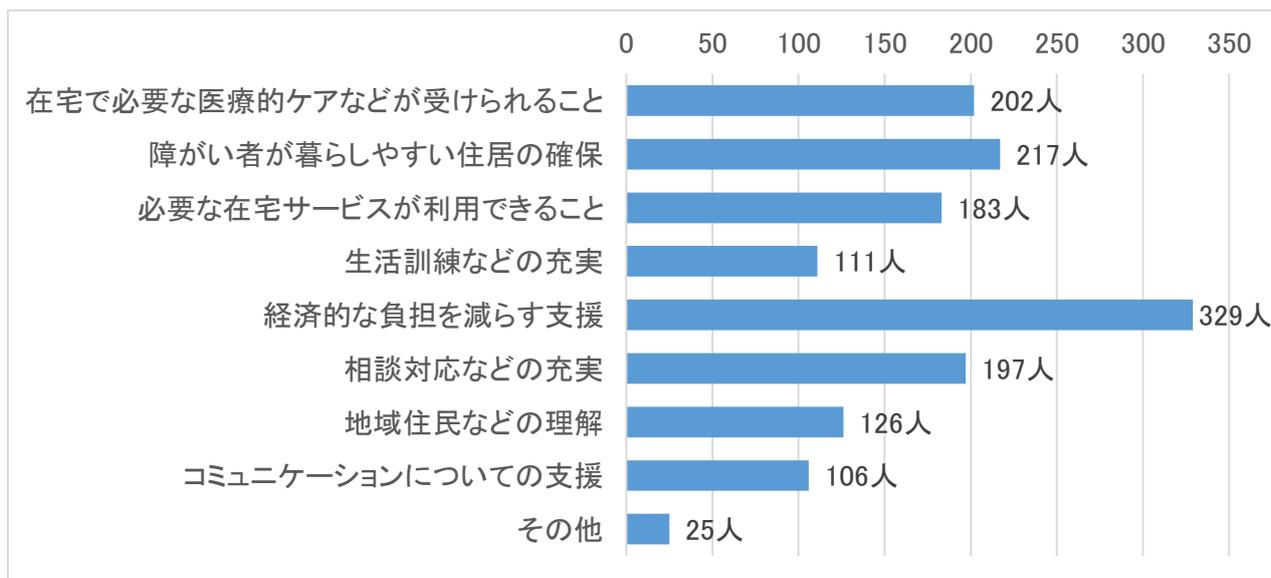
<現在の居住状況別の将来の希望>



一人暮らしや家族と同居中の人では在宅のままを望む人が多いですが、施設への入所や入院を希望する人もいます。グループホームの4人に1人は一人暮らしを希望しています。施設入所中や入院中の人の中には家族と同居することを希望する人が少なくありません。

☆在宅のための支援としては、経済的な支援が最も求められている。

【問13】 在宅（入所施設や入院以外）で生活するためや在宅での生活を続けるためには、どのような支援があればよいと思いますか。（いくつでも）

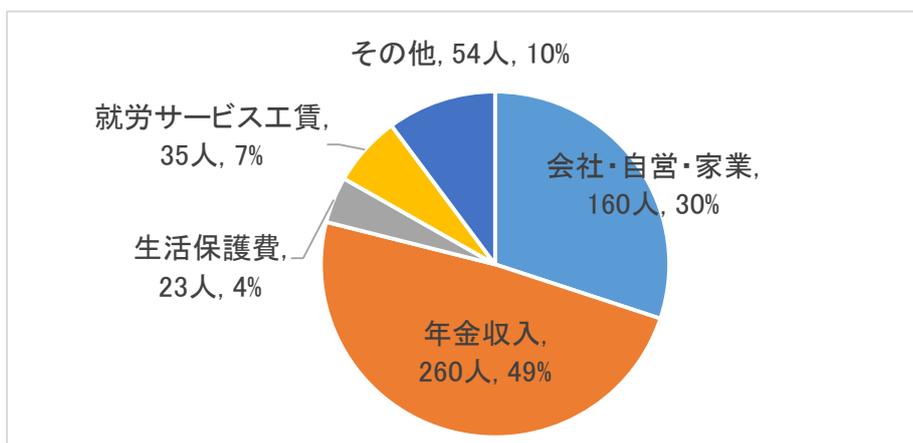


在宅生活のための支援としては、経済的な負担を減らす支援が最も求められています。

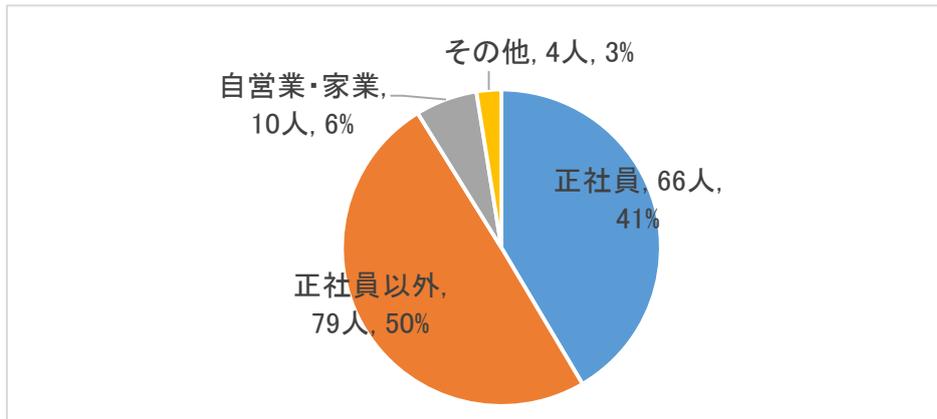
●あなたの就労について

☆主な収入は年金や生活保護費といった社会保障費という人が半分強。

【問14】 あなたの主な収入は何ですか。（1つだけ）



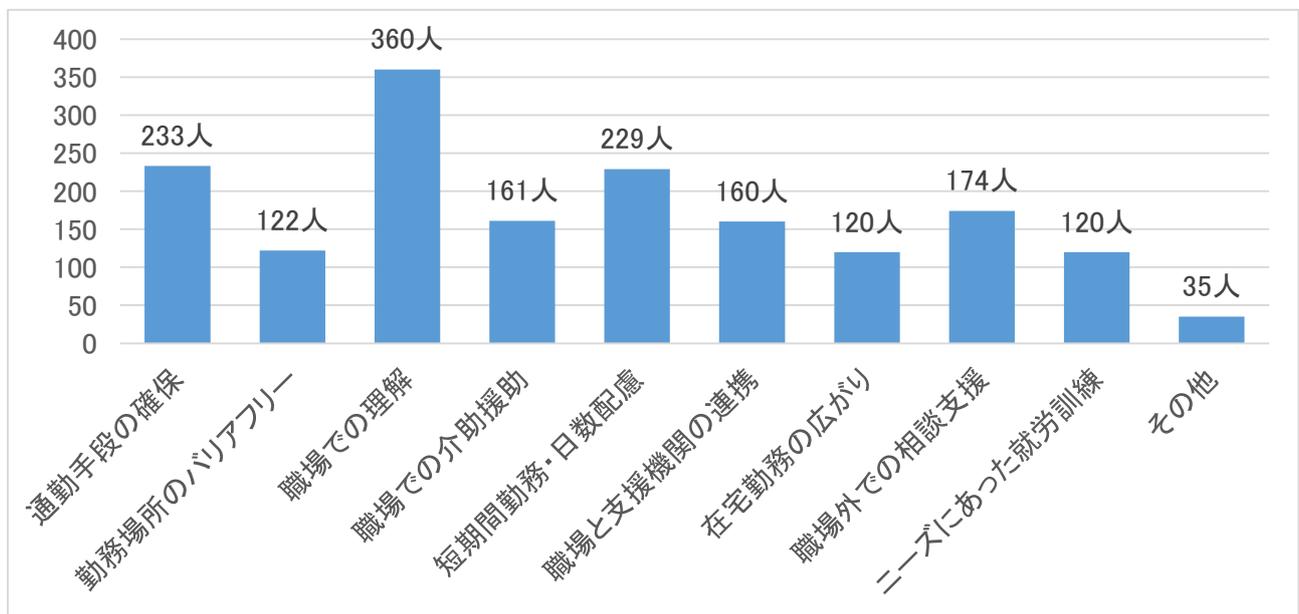
【問15】 問14で「1：会社勤めや自営業、家業による収入」を選択した方にお聞きします。どのような雇用形態で働いていますか。（1つだけ）



主な収入は年金や生活保護費といった社会保障費という人が半分を超えています。会社勤めでは正社員より正社員以外の方がやや多くなっています。

☆就労のための支援としては、職場での理解が最も求められている。

【問16】 あなたは障がい者が働くためには、どのようなことが必要だと思えますか。（いくつでも）

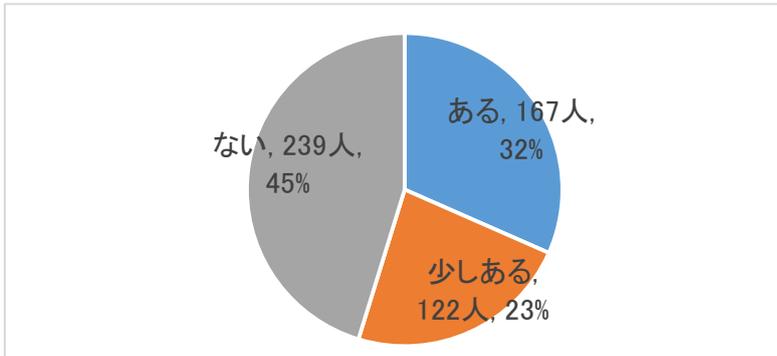


就労のための支援としては、職場での理解が最も求められています。

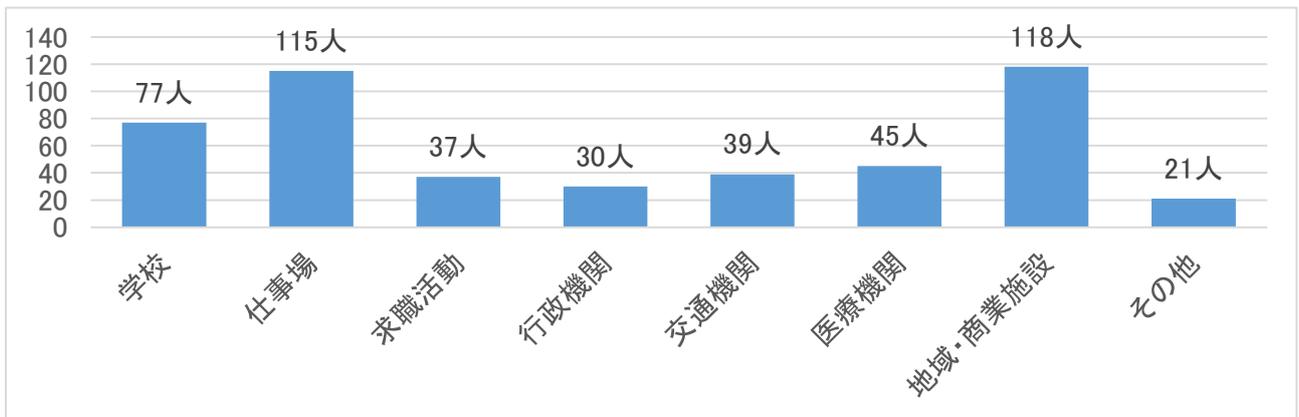
●^{けんりようご}権利擁護について

☆障がいがあることで嫌な思いをしたことがある人が半数以上で、嫌な思いをした場所としては地域・商業施設、仕事場、学校が多い。

【問18】 あなたは、障がいがあることで差別を受けるなど、嫌な思いをしたことがありますか。(1つだけ)



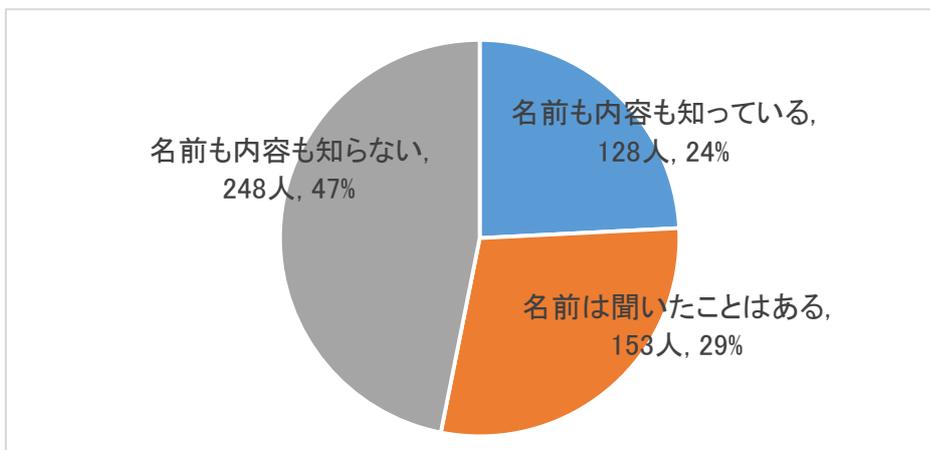
【問19】 問18で「1：ある」又は「2：少しある」と回答された方におたずねします。どのような場所で嫌な思いをされましたか。(いくつでも)



障がいがあることで嫌な思いをしたことがある人が半数以上で、嫌な思いをした場所としては地域・商業施設、仕事場、学校が多く挙がっています。

☆成年後見制度の周知はまだまだ。

【問21】 ^{せいねんこうけんせいど}成年後見制度についてご存じですか。(1つだけ)

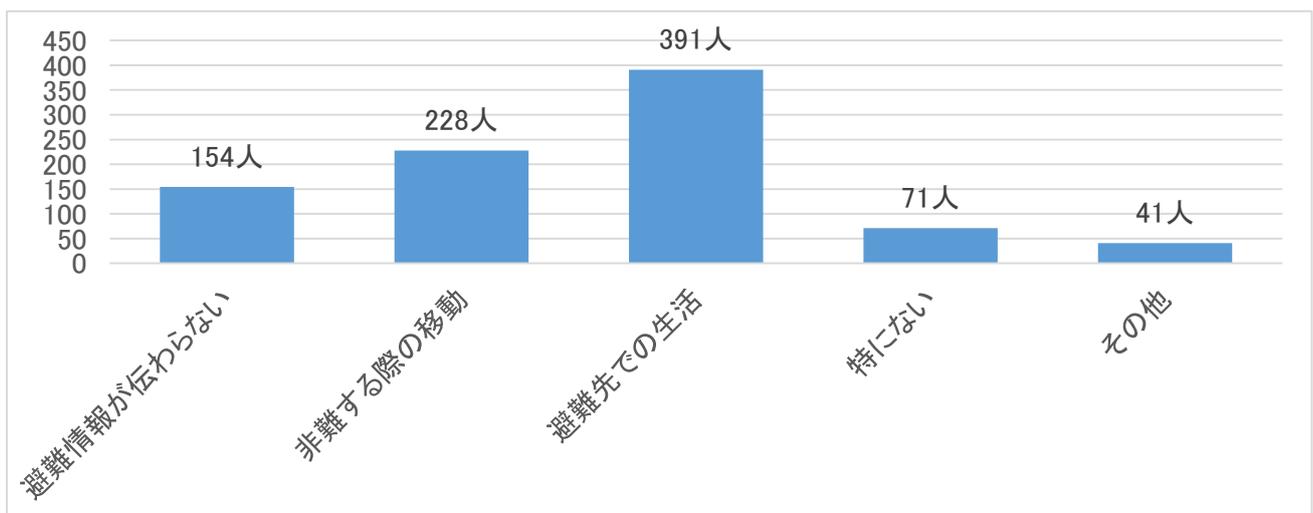


成年後見制度は、名前も内容も知らないという人が半数近く、周知はまだまだと言えます。

●^{さいがい}災害について

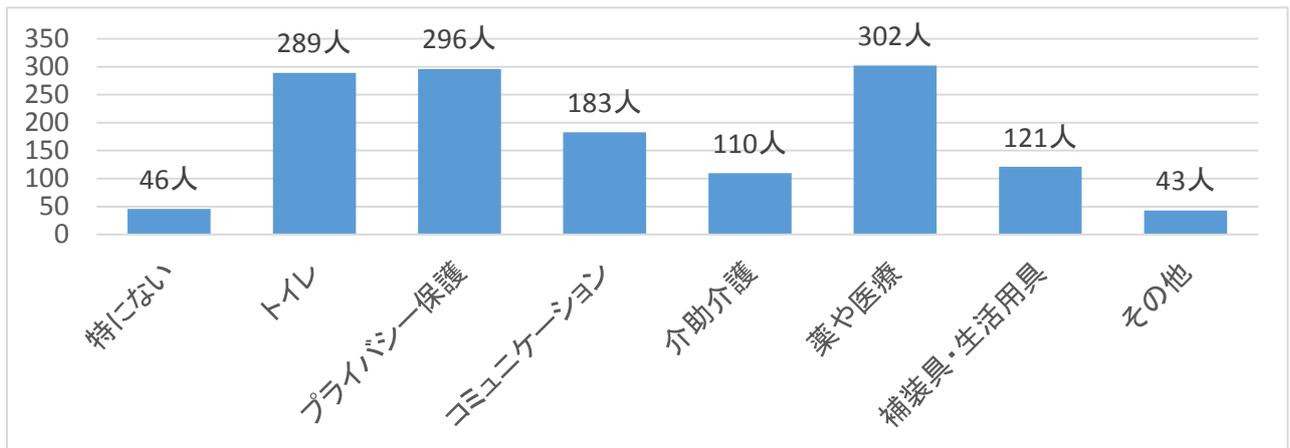
☆災害時、避難先での生活、非難する際の移動、非難情報が伝わらないといった不安があり、避難所での様々な困りごとが予想されている。

【問23】 あなたにとって、^{さいがい}災害が起きた際の^{さいい}不安は何ですか。(いくつでも)



災害時、避難先での生活、避難する際の移動、避難情報が伝わらないといった不安があり、特にないという人は少ないです。

【問24】 あなたが災害時に、避難所などで具体的に困ると思われることは何ですか。
(いくつでも)

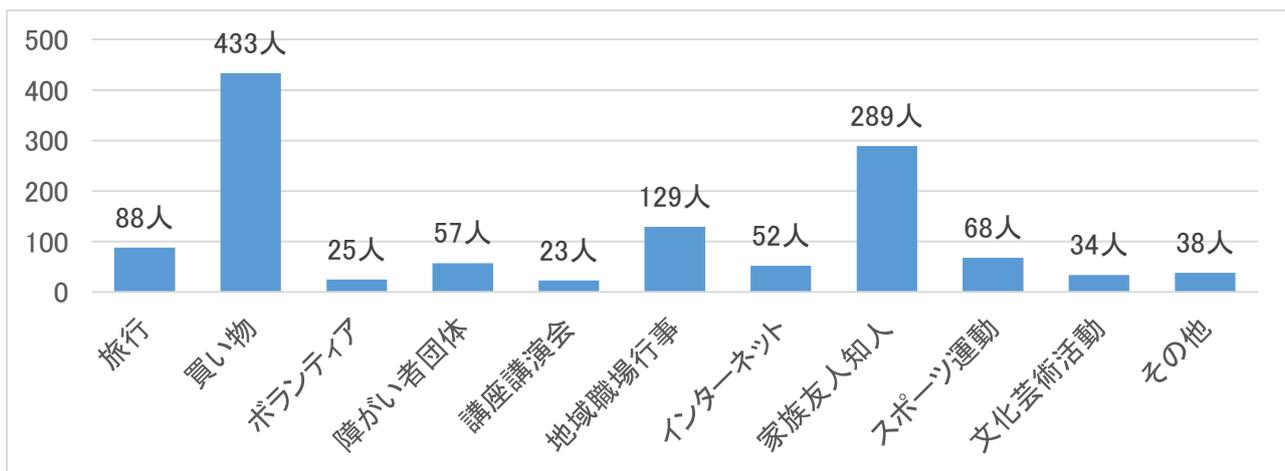


避難所などでは、薬や医療、プライバシー保護、トイレ、コミュニケーションといったソフト・ハード両面での困りごとが予想されています。

●あなたの社会参加について

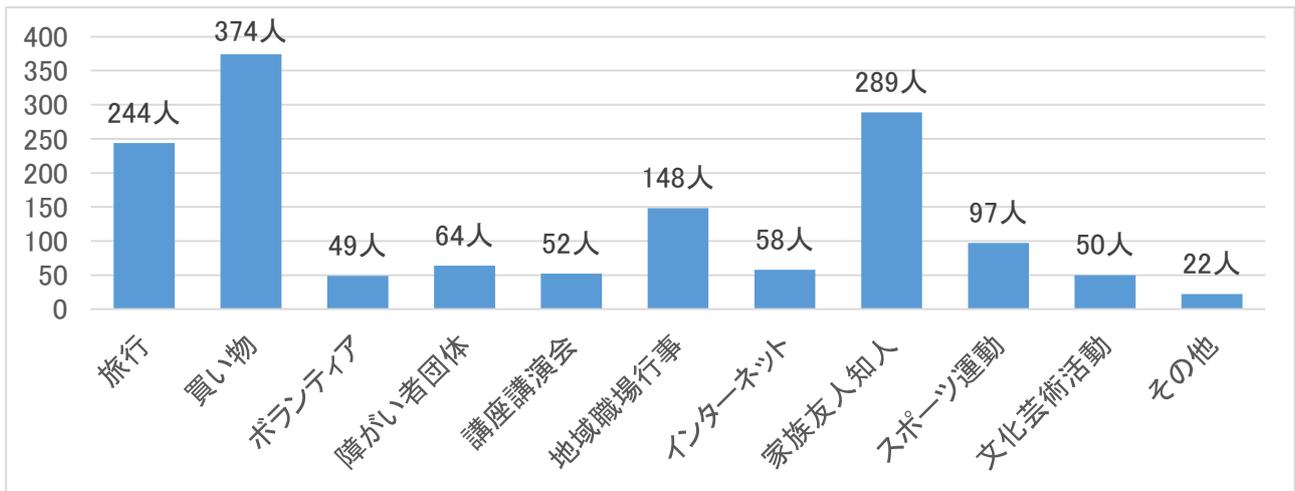
☆現状は買い物や家族友人知人との交流といった日常生活での社会参加が多いが、旅行やスポーツ運動、文化芸術活動等も希望されている。

【問27】 あなたは、最近1か月間にどのような社会参加をしていますか。
(いくつでも)



現状は買い物や家族友人知人との交流といった日常生活での社会参加が多くなっています。

【問28】 今後どのような社会参加をしたい、参加し続けたいと思いますか。
(いくつでも)

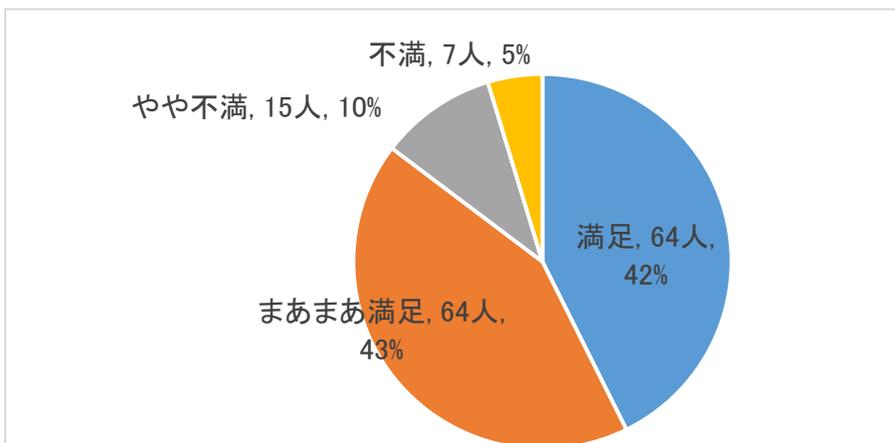


今後の社会参加としては、旅行やスポーツ運動、文化芸術活動等も希望されています。

●あなたの障がい福祉サービスなどの利用について

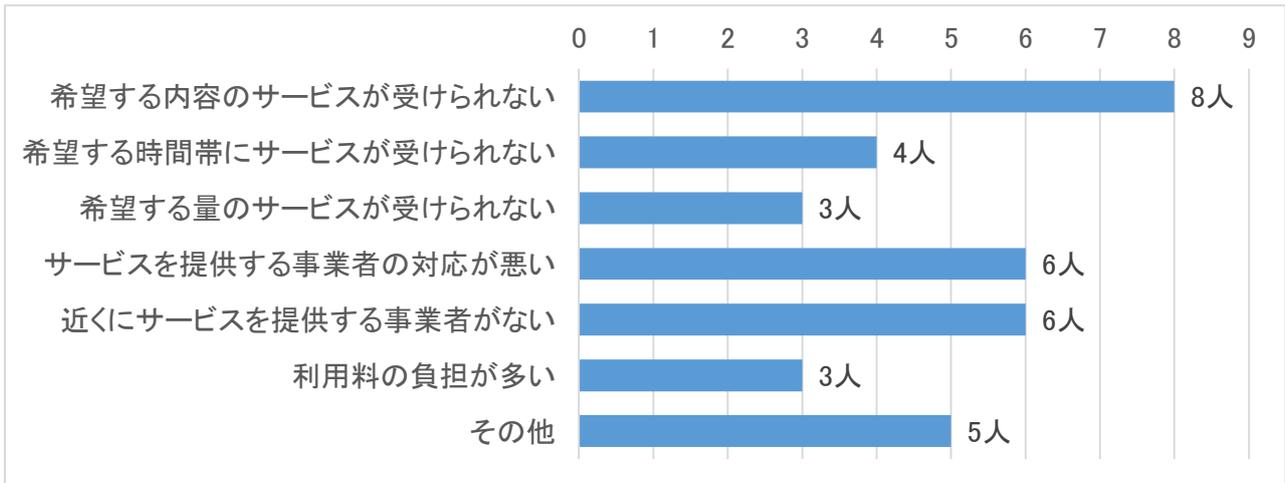
☆障がい福祉サービスの満足度は高い。

【問32】 問31で「1：利用していない」以外に回答された方にお聞きします。
サービスを利用して全体としていかがでしたか。(1つだけ)



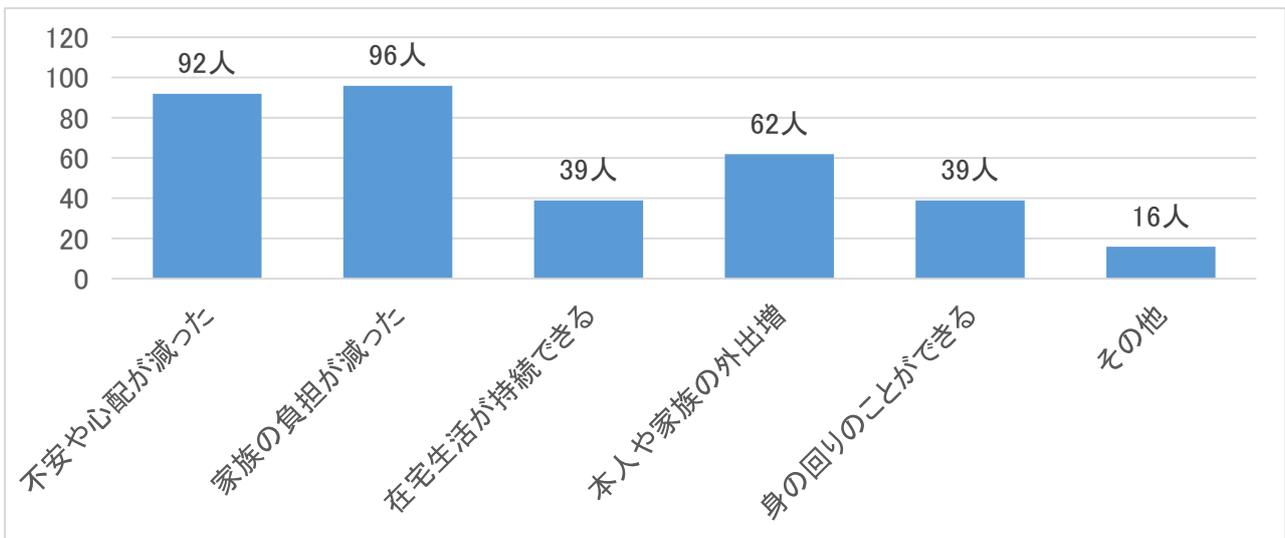
「満足」「まあまあ満足」を合わせると85%に達し、障がい福祉サービスの満足度は高いことがわかります。

【問33】 問32で「3：やや不満」又は「4：不満」と回答した方にお聞きします。
不満の理由は何ですか。（いくつでも）



不満の理由としては、「希望する内容のサービスが受けられない」が最も多くなっています。

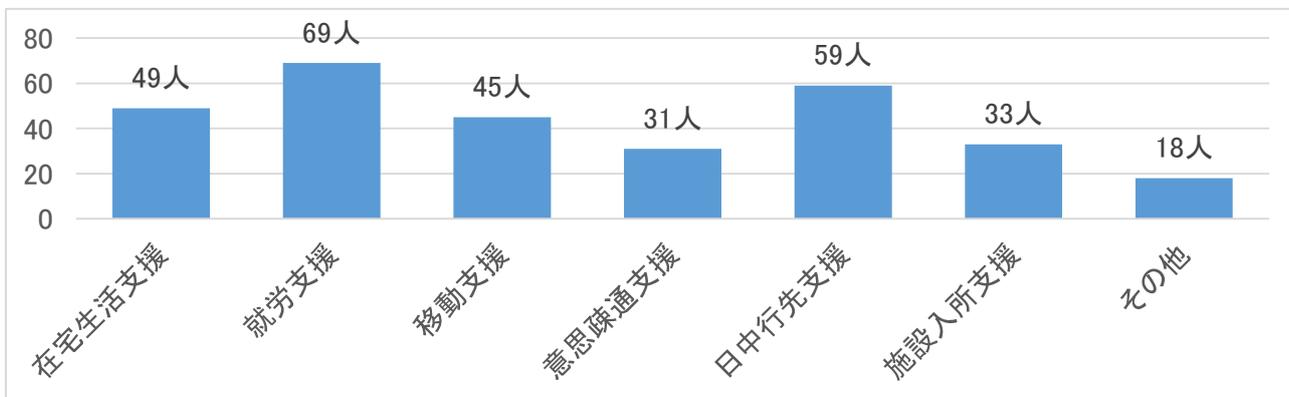
【問34】 サービスを利用して良かったことは何ですか。（いくつでも）



サービスを利用して良かったこととして、「家族の負担が減った」「不安や心配が減った」が多く挙がっています。

☆今後利用したい支援として、就労支援、日中行先支援が多い。

【問35】 ^{とい}今後利用したい支援^{こんごりよう}はどのようなものですか。(いくつでも)^{しえん}

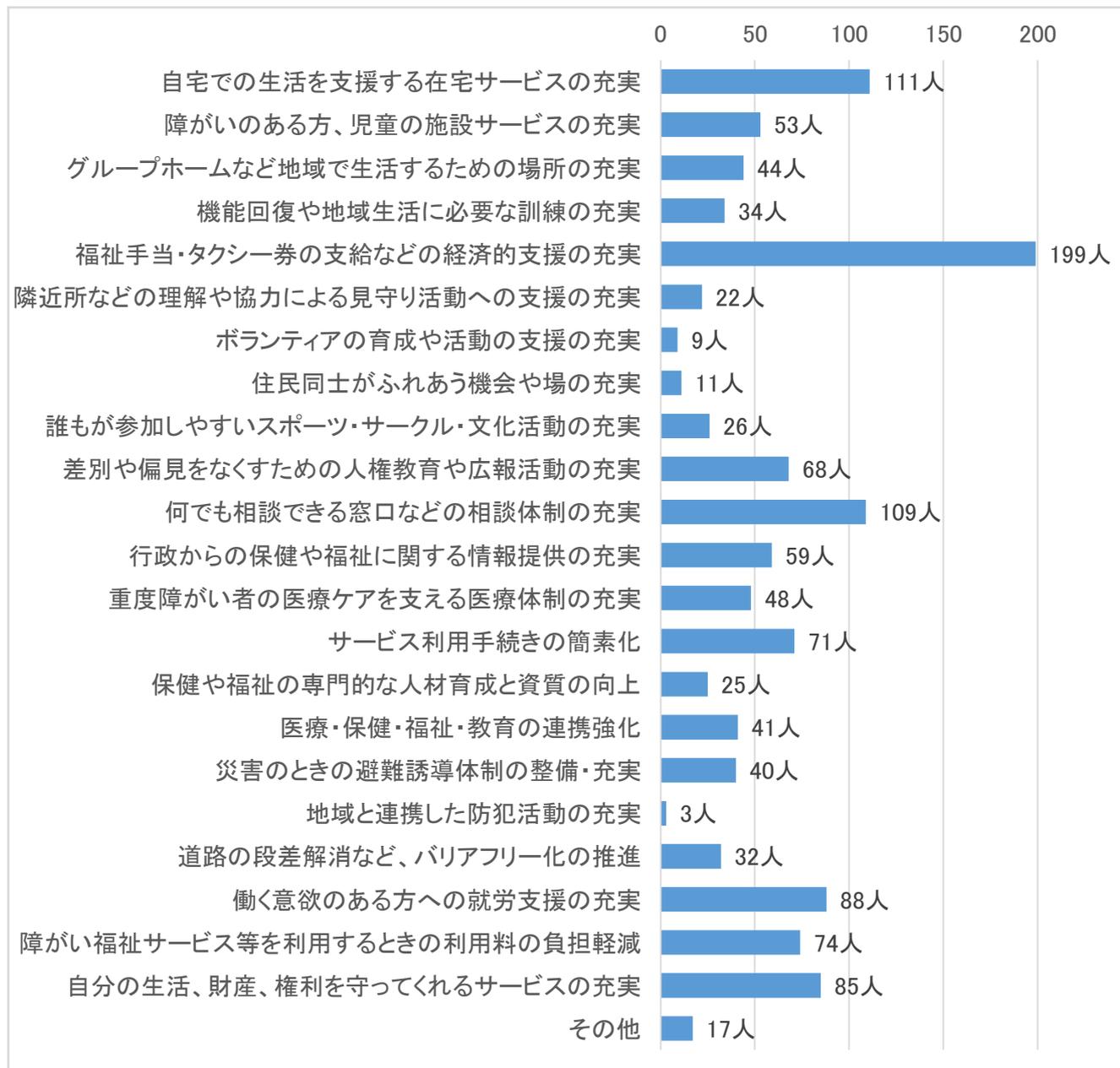


今後利用したい支援として、就労支援、日中行先支援が多く挙がっています。

● 今後の希望について

☆ 今後希望されている施策は、経済的支援の充実、在宅サービスの充実、相談体制の充実。

【問36】 障がい福祉施策について、あなたが重要と思う施策はどれですか。
(優先度の高いものを3つまで)



今後希望する施策として、経済的支援の充実、在宅サービスの充実、相談体制の充実が多く挙がっています。